

**5/16 (日)、30 (日)**

## 楽しく健康づくり！

～田富総合会館～



参加者は全身を使った楽しいダンスフィットネスを体験！

健康増進を目的とした生涯教育講座「ZUMBA教室」が開催されました。「ZUMBA」とはコロンビア発祥のダンスフィットネスです。

集まった参加者は、ラテン系のアップテンポの音楽に合わせて、ストレスの解消や理想の体型づくりなど、目標に向かって汗を流していました。普段あまり聞かないラテン系の音楽に合わせてダンスを踊ることが難しいと感じた参加者もいましたが、「運動不足の解消になった」「楽しく運動ができた」などの感想もたくさん聞くことができました。

## 人権の花を贈呈

～玉穂南小学校・田富小学校～



人権の花、みんなで大切に育てます！

甲府人権擁護委員協議会中央・昭和グループによる人権啓発活動の一環として、「人権の花」の贈呈式が行われ、その後、花の種と児童が書いたメッセージカードを付けた風船を空に飛ばしました。

後日、玉穂南小学校で飛ばした風船が自宅に届いたという東京都の人から、「庭に植え、花が咲くのを楽しみにしています」という素敵なメールが届きました。

**5/17 (月)、6/22 (火)**



児童の書いたメッセージが空を舞いました

**5/30 (日)**

## すべては命を守るために

～旧甲府市立中道北小学校～



消防署との連携した救助訓練です

中央市消防団と甲府地区消防本部南消防署との連携を強化するための訓練が行われました。

訓練では、瓦礫の下敷きになった人を救出する訓練や、水利から離れた場所での火災を想定した訓練などが行われ、実践を想定した訓練に団員たちは真剣に取り組んでいました。



旧校舎を活用した放水訓練を行いました

## 泥を踏みしめ、田植えの準備♪

～玉穂南小学校～

**5/31 (月)**



泥の感触は独特で、とってもおもしろいよ！

総合的な学習の一環で、玉穂南小学校の5年生が田植え前の田んぼで、代かき体験を行いました。

講師の人から説明を受けた後、靴を脱いで田んぼの中に入った児童たちは、柔らかくて少しひんやりとした泥の感触に驚きながらも、友達と一緒に楽しみながら代かき作業を行っていました。



泥にはまらないように全力ダッシュ！

## 6月

### 新鮮トマトをいただきます！ ～農産物直売所た・から～



たくさんトマトがとれました

地産地消や食の大切さを知ってもらうことを目的に、子どもたちが農業体験を行う「教育ファーム」の一環として、市内公立保育園6園の園児たちがミニトマトの収穫を行いました。

園児たちは、農家の人からおいしいミニトマトの見分け方や収穫の仕方を教えてもらいながら、楽しそうに収穫をしていました。また、とれたてのミニトマトを口いっぱい頬張った園児たちは、そのおいしさに感動し、体験後は「おいしそうな真っ赤なトマトいっぱいとれた！」「帰ったらママやパパと一緒に食べるんだ」「ぼく、トマト嫌いだったんだけど、これは甘くて食べれるよ」と感想を聞かせてくれました。



おいしそうなトマト見つけた♪



おいしいトマトにかぶりつきました



あと何個入るかな…



トマトと一緒に、はいチーズ！



体験後は「た・から」を見学

## 6/25 (金)

### 水道について学ぶ ～布施配水場～



災害時に使用する「給水装置」を見ることができました

田富小学校の4年生が社会科の授業の一環として、布施配水場を見学し、水道の仕組みについて学びました。

普段見ることがない水道施設の内部を見たり、実際に使用している水道管に触ってみたいして、子どもたちが興味深く見学している姿が印象的でした。



メモを取りながら説明を聞きます

### 勝利を目指して

～県内各所～



一球入魂！

山日YBS杯争奪山梨県市町村対抗一般ソフトボール大会が開催され、中央市から2チームが出場しました。

昨年と同様に新型コロナウイルス感染症対策を徹底した中での大会となりましたが、白熱した試合が展開されました。両チームは、強豪のチームと対戦し、選手たちは気迫あふれるプレーを見せてくれました。

## 6/26 (土) ~ 7/10 (土)



勝利を目指して真剣勝負！

6/26 (土)

## 希望の火をつなぎました

～中央市・昭和町～

東京2020オリンピック聖火リレーが開催され、14人の聖火ランナーが中央市・昭和町ルートを駆け抜けました。

日本各地でつながれてきた聖火が灯るオリンピックトーチを大切に握りしめながら走るランナーに、たくさんの拍手が送られました。



第一走者の秋山さん、笑顔で駆け抜けました



第三走者の田中さんから第四走者の松本さんへ



第十走者の鷹野さん、沿道からの拍手に応えます



14人の聖火ランナー！

7/1 (木)

## 犯罪や非行のない社会を築くために

～市内各所～



保護司会による啓発活動が行われました

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間でした。強調月間に先立ち、6月には峡中保護区保護司会会長より、内閣総理大臣と山梨県知事からのメッセージが伝達されました。

また、保護司のみなさんが市内の施設に啓発用の旗を設置し、犯罪や非行のない明るい社会を築くための運動を行いました。



田中市長にメッセージが伝達されました

## 王者凱旋！

～中央市役所～



激闘だった試合について語っていただきました

中央市出身で、IWGP世界ヘビー級王者のプロレスラー鷹木信悟選手（新日本プロレス）が田中市長を表敬訪問し、同王座初戴冠の報告を行いました。

鷹木選手は、今年の6月にオカダ・カズチカ選手を倒して奪取したチャンピオンベルトを市長に披露し、王座を奪還したときの試合の様子や、7月25日（日）に行われる初防衛戦への意気込みなど語ってくれました。

7/7 (水)



ベルトのあまりの重量に驚きました！

